



済生会小樽病院広報紙

TAKE
FREE

さいせいおたる

2026年
vol.79

病院と地域の皆さまをつなぐ情報誌

特集

内視鏡センター 診療体制強化



水天宮例大祭(6月14～16日)は小樽三大祭りの一つ。鳥居周辺には露店が並び、多くの市民でにぎわいます。境内から鳥居へ向かう坂に正式な名前はありませんが、小樽っ子にはとても馴染み深い坂です。小樽に最も活気があった時代のにぎわいをAIで現代に再現してみました。

INDEX

- 2 巻頭言〈織田崇診療部長 挨拶〉
- 3 地域連携医療機関の紹介
- 4 〈特集〉内視鏡センター診療体制強化
- 6 さいせいニュース〈脳卒中後の自動車運転〉
- 8 外来担当医師一覧表(2026年8月)



健康寿命を延ばすために — 早期発見と予防から —

診療部長

織田 崇 Oda Takashi

今号の本誌のテーマは「内視鏡センターの強化」です。内視鏡検査によって胃がんや大腸がんを早期に発見できれば、治癒率や生存率の向上が期待できます。そのため、小樽市をはじめとする多くの自治体では、費用を助成して内視鏡検査によるがん検診を推奨しています。定期的に検診を受けることは、重篤な病気を未然に防ぎ、健康寿命を延ばすことにつながります。

一方、高齢者の健康寿命を脅かす疾患として、大腿骨骨折も見逃すことはできません。大腿骨骨折は肺炎などの合併症を引き起こしやすく、生命予後にも大きな影響を及ぼします。多くは手術で治療されますが、術後の死亡率は1年以内で15~30%、5年以内では40~50%と報告されています。胃がんや大腸がんの5年生存率が65~70%です。大腿骨骨折もこれらのがんと同様に、早期に対応することが大切なのです。

高齢者の大腿骨骨折の大きな要因が「骨粗鬆症」です。骨粗鬆症は、骨の量が減少したり骨の質が低下したりすることで骨の強度が弱くなり、骨折しやすくなる病気です。自覚症状がほとんどないため、多くの方は骨折するまで気づきません。がんと同様に、骨粗鬆症も早期発見・早期治療が重要です。しかし、骨粗鬆症検診に費用助成を行う自治体はまだ少なく、全国の検診受診率は約5%にとどまっています。

当院では、どなたでも気軽に受けていただける「ちょこっと健診」を実施しています。10年前から骨粗鬆症検診も取り入れ、多くの方にご利用いただい

きました。この検診では、骨粗鬆症診断の標準的な検査機器を用いて、腰椎と大腿骨の骨密度を測定します。さらに、骨の構造を評価することで骨の質も確認します。また、質問票にご回答いただき、WHO(世界保健機関)が開発した骨折リスク評価ツール(FRAX)を用いて、今後10年間の骨粗鬆症性骨折の発生リスクを算出しています。その結果、骨粗鬆症と診断された方や骨量が低下している方、あるいは大腿骨骨折のリスクが高い方には、カウンセリングや専門的な治療のための受診をお勧めしています。

骨粗鬆症の治療の基本は薬物療法です。これまでは骨が減るのを抑える「骨吸収抑制薬」が中心でしたが、近年では骨折リスクが特に高い方に対し、骨の形成を促進して骨密度を大きく改善し、早期に骨折リスクを低減する薬剤の使用が推奨されています。その中には、糖尿病治療で用いられるインスリン製剤と同様に、ご自身で注射する自己注射製剤もあります。しかし、「難しそう」「怖い」と感じる方も少なくありません。当院では、そのような方にも安心して治療を受けていただけるよう、糖尿病の教育入院と同様に、骨粗鬆症についての基礎知識や食事・運動療法を学びながら、自己注射の練習もできる「教育入院」の体制づくりを進めています。

済生会小樽病院は、内視鏡によるがんの早期発見と、骨粗鬆症対策による骨折予防の両面から健康寿命を延伸し、誰もが健康で暮らし、働き、活躍できるウェルネスなまちづくりに貢献してまいります。

地域連携 医療機関の きずな

～ 安心の地域医療サービスをめざして ～

予約制で患者さん一人一人と丁寧に向き合う
心臓と血管の健康を守る地域のパートナー

院長 瓜田 雷己先生

当院は、心臓血管外科執刀医およびカテーテル治療医として培ってきた経験を生かし、心臓疾患・血管疾患・高血圧症などの循環器疾患を中心に、予防から診断・治療まで一貫した医療を提供しています。心電図・超音波検査・レントゲンなどの設備を備え、循環器疾患を内科・外科の両面から捉えながら、一人一人の患者様に納得していただける診療を心掛けています。



循環器疾患に限らず複数の疾患を抱える患者様も少なくないことから、地域の医療機関や提携病院との連携を密にし、必要に応じて高度医療へつなげています。できる限り多くの時間を患者様と共有し、お話を伺えるよう予約制を導入していることも当院の特色です。患者様との心の触れ合いを大切にしながら、地域の皆様の心臓と血管の健康を守るパートナーとして歩んでまいります。



医療法人社団 うりた循環器科・内科クリニック

小樽市富岡1丁目4-19

TEL 0134-31-1188 FAX 0134-31-1181

診療時間 月・火・木・金 9:00～12:00、13:30～17:00

水・土(第1・3) 9:00～12:00

休診日 土曜日(第2・4・5)、日曜日、祝日

交通機関 JR北海道/函館本線「小樽駅」徒歩約5分

北海道中央バス/バス停「富岡1丁目」徒歩約1分

駐車場4台



かかりつけ医を 持ちましょう

かかりつけ医とは、病気やけがなどの通院治療はもちろん、日頃の健康管理を行っていただく、地域の身近なお医者さんのことです。気になることがあったら、まず「かかりつけ医」に相談しましょう。専門的な治療や検査、入院などが必要となった場合は適切な医療機関を紹介し、病院への架け橋となってくれます。



かかりつけ医をお持ちでない患者さんには、病状やお住まいの地域に合わせてご紹介いたします。お気軽にご相談ください。

／内視鏡センター／ 診療体制を強化！

勝木伸一先生を特別顧問としてお迎えし、
内視鏡センターの体制を充実すると共に、ESD治療の受け入れを強化しました。

当院は、4月より消化器内視鏡センターの診療体制をさらに
充実させました。

明石浩史センター長を中心とした消化器内科医4名に加え、
特別顧問として勝木伸一医師を迎え、さらに消化器内視鏡を専
門とする医師3名が加わり、より質の高い検査・治療を提供でき
る体制を整えました。

特別顧問に就任した勝木伸一医師は、ESD(内視鏡的粘膜下
層剥離術)をはじめとする内視鏡治療に豊富な経験と実績を有
し、市内の医療機関からご紹介いただいたESD治療を必要とす
る患者さんの受け入れにも積極的に取り組んでおります。

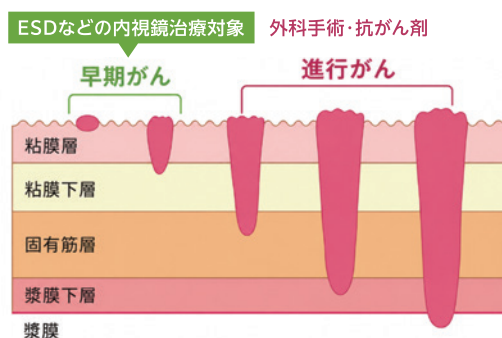
今後はカプセル内視鏡検査の導入も予定しており、消化器疾患の早期発見・早期治療につなげ
ることで、地域の皆さまにより安心していただける医療の提供を目指してまいります。



特別顧問
勝木 伸一 先生

ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)とは

EMR(内視鏡的粘膜切除術)や、ポリペク
ミー(内視鏡的ポリープ切除術)は、切除でき
る病変の大きさに制限がありますが、ESDは
広範囲の病変や、やや深いがん、技術的に難
しい部位の病変にも対応できます。一方で、
高度な内視鏡技術と熟練した専門医を必要と
する治療です。



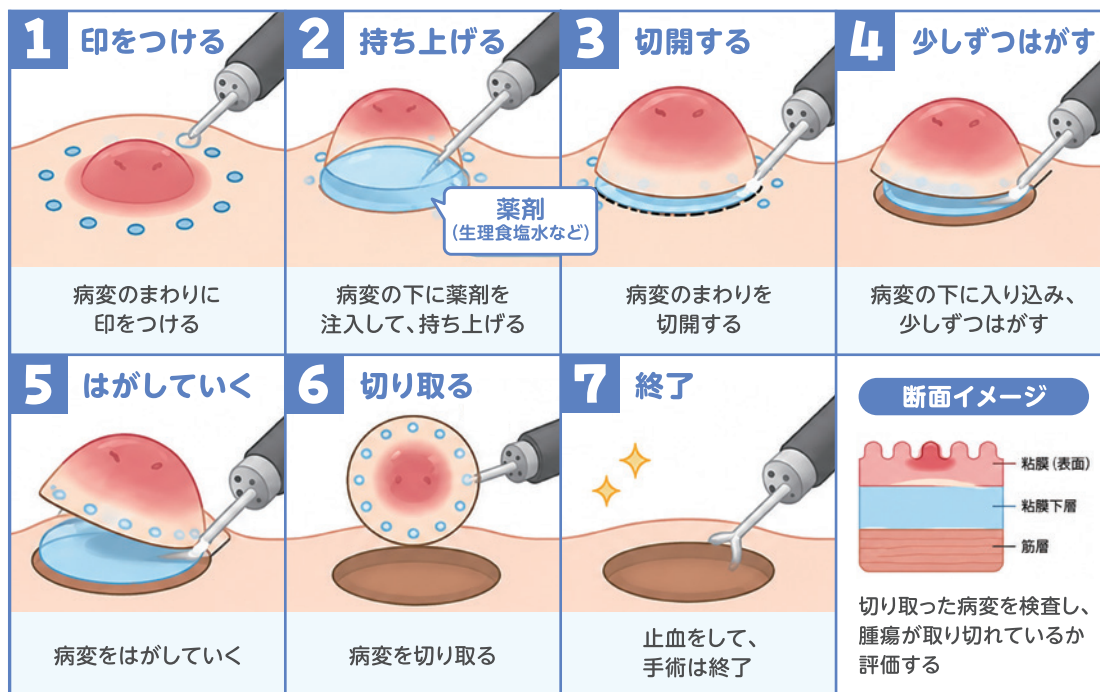
ESDの対象

消化管(主に食道、胃、大腸)に発生したがんで、粘膜層あるいは粘膜下層にとどまっている、早期
がんに対して行われます。

より質の高い検査と治療を提供できる体制へ！



ESDの手順



※病変の大きさや部位によって、手順や方法が異なる場合があります。

お問い合わせ先 ▶ 済生会小樽病院 ☎0134-25-4321(代表)



〈リハビリテーション室 作業療法士 高橋 靖明〉

リハビリ
特集

脳卒中後の 自動車運転再開は どう考えればいいのか？

脳卒中後でも、状態によっては運転再開が可能です。
焦らず、正しい手順で評価・手続きを進めていきましょう。



●脳卒中後の運転再開について

脳卒中後、「また車を運転できるだろうか」「免許更新はどうしたらいいか」と不安を感じる方は少なくありません。

また、脳卒中を患うと、**高次脳機能障害**（半側空間無視や注意力の低下等）により、自動車運転再開に向けての判断が難しくなる場合があります。

●当院で行っている評価について

当院のリハビリテーション室 作業療法課では、主治医のリハビリテーション処方の下、高次脳機能評価や**ドライビングシュミレーター**を用いて、自動車運転再開に必要な機能の評価を行っています。評価結果は、主治医による診断書作成の参考資料として活用されます。

ドライビングシュミレーターとは：運転中の反応や判断、操作の様子を総合的に確認する評価機器です。



●脳卒中後、自動車運転をご希望される場合の手続き手順

自動車運転の再開には、主治医への相談や必要な評価、公安委員会での手続きなどいくつかの段階があります。以下の手順に沿って進めていきます。

1

脳卒中後
自動車運転を
希望する場合

公安委員会に病気の旨を説明し、安全運転相談を行ってください

2

公安委員会に
主治医からの
診断書を提出

入院中：主治医へご相談ください
外 来：脳神経内科を受診してください



3

医師の診察・
リハビリ処方

主治医が自動車運転再開に評価が必要と判断した場合、リハビリテーションの処方を出します

4

リハビリテーション
での評価

神経心理学的評価を行った上で必要に応じてドライビングシュミレーターでの評価を実施します



5

評価結果

評価結果を基に、主治医とリハビリテーションスタッフで相談し、公安委員会に提出する必要がある診断書を作成致します

判断に迷った際は、お気軽に当院へご相談ください

評価結果のみで運転の可否が決定されるものではありません。最終的には主治医の意見書を持参し、公安委員会への手続きが必要となります。判断にお困りの際は、お気軽に当院へご相談ください。

リハビリテーション室のInstagramを開設しました。

地域の皆様、PT/OT/STを志す方々に身近に感じていただけるよう、当院やスタッフの紹介をプライベートも含めて発信させていただきます！お気軽にフォローしてください！！
<https://www.instagram.com/saiseikaiotaru.reha/>



外来担当医師一覧表

2026年8月

受付時間 午前 8:50～11:30
午後 0:40～3:00

診療科		月	火	水	木	金
内科・ 消化器内科	午前	明石浩史 舩谷治郎 勝木伸一（予約制）	水越常德 池田 博	宮地敏樹 水越常德	宮地敏樹 明石浩史	周 維 舩谷治郎 石上啓介
	午後	水越常德 志谷真啓	宮地敏樹 周 維	本谷雅代	舩谷治郎	水越常德 明石浩史
循環器内科	午前		高田美喜生 中田 潤	村上直人	高田美喜生 國分宣明	中田 圭
	午後					高田美喜生
脳神経内科 ※午後予約制	午前	林 貴士	松谷 学	藤倉 舞	脳神経内科 医師	松谷 学 倉俣佳奈
	午後	藤倉 舞		倉俣佳奈		
緩和ケア内科 ※完全予約制	午前	菊地未紗子	菊地未紗子		菊地未紗子	菊地未紗子
	午後					
外科・消化器外科	午前	木村雅美	外科医師	木村雅美	田山 誠	松村将之
乳腺外科 ※完全予約制	午後				島 宏彰 （第3）	
整形外科 ※午後予約制	午前	和田卓郎 鍋城尚伍 大山智充 坂本吉郎	織田 崇 鍋城尚伍 西川大喜	織田 崇 大山智充 清水淳也 整形外科医師	近藤真章 和田卓郎 鍋城尚伍 坂本吉郎	織田 崇 大山智充 西川大喜
	午後	近藤真章				杉 憲 （第2・4）
	15:00～ 17:00			織田 崇 （第1・3・5）		
リハビリ テーション科	午前				梅本安則 （第2）	
	午後					
泌尿器科	午前	堀田浩貴	安達秀樹 栗栖知世	堀田浩貴	堀田浩貴	安達秀樹 栗栖知世
	午後					

ちょこっと便利

もしもし

今号のテーマ

健診について

Q.

健康診断の重要性は理解していますが、
忙しくてなかなか行けません…。

A.

当院では、券売機でチケットを購入し、気になる
項目だけを検査できる「ちょこっと健診」を行っ
ています。詳しくはホームページをご覧ください。



こちらからアクセス



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部北海道
済生会小樽病院

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号
TEL 0134-25-4321(代) FAX 0134-25-2888

発行 和田卓郎 発行日7月30日
編集 広報室(松尾覚志)

<https://www.saiseikai-otaru.jp/>

